



福山大学

FUKUYAMA UNIVERSITY

学 報

2022.4.3

Vol. **172**

三蔵五訓

真理を探究し、道理を実践する。
豊かな品性を養い、不屈の魂を育てる。
生命を尊重し、自然を畏敬する。
個性を伸展し、紐帯性を培う。
未来を志向し、可能性に挑む。



「キャンパスに咲いた桜の花」

祝 入学

令和4年度 入学式 学長式辞	1
令和4年度 入学式 理事長祝辞	2
令和4年度 入学式 福山市長祝辞	3
令和4年度 入学式 福山商工会議所会頭祝辞	4
学修に取り組む前に	5
キャンパスライフへの指針	7
学内TOPICS	10
行事予定	11

入学おめでとう
ございます！



福山大学イメージキャラクター
「ふくりん」

未来を切り拓く 「知の共同体」へようこそ！

令和4年度 入学式 学長式辞



学長 大塚 豊

一昨年来、わが国のみならず全世界が翻弄され続けるコロナ禍の中でも、キャンパスの桜はいつもの年と同じように花を咲かせ、新しい仲間となる皆さんを迎えてくれました。新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。ご家族の皆様にも心からお慶びを申し上げます。

1975年に2学部3学科で出発した福山大学は、今や5学部14学科、大学院4研究科を擁し、人文社会、理工、医薬系の揃った広島県東部で唯一の私立総合大学に成長しました。シンボリックの新校舎の未来創造館も完成し、揺るぎなく前進しています。卒業生は既に3万9,000人を数え、備後はもちろん各地で社会を支え、少なからぬ人たちが地域や組織の指導的、中核的立場で活躍しています。今年入学した皆さんが、6年制の薬学部を除いて卒業年次を迎えることになる2025年度は、本学にとって創立50周年、半世紀の節目の年になります。半世紀、50年と言えば長いようですが、大学という組織は今から数百年前、11、2世紀の中世ヨーロッパで誕生しました。もっと遡って、紀元前の古代インドや中国、あるいはギリシャに大学の起源を求める説もあります。いずれにせよ、そこに集う者が共同して学び、切磋琢磨しつつ真理を探究していく場であることに変わりありません。長い歴史を誇る大学という「知の共同体」に皆さんは仲間入りしたのです。

さて、今年の大学入試では衝撃的な出来事がメディアを賑わせました。大学入学共通テストにおいて、受験生の一人がスマホで密かに問題用紙を写し、それを家庭教師候補者に対する実力判定問題と称して送信し、ちゃっかり正解を知ろうとした事件です。これを機に電波遮断装置の導入が話題に上りました。入試でのスマホを使った不正は2011年にもわが国で起こっており、日本以上に大学入試で国中がヒートアップするお隣の韓国では2004年に同様の事件と議論がありました。それよりずっと前の1995年当時、私はとある用務のために中国の大学入試センターを訪れた際、すでに不正防止の電波遮断装置が備えてあるのを見せられ驚いたものです。宮崎市定著『科学』に見られるように、さすがに古代から「試験の国」であった中国です。入試をめぐる多種多様な不正手段とそれへの防御策は「いたちごっこ」のようで枚挙に暇がありません。そして、^{くわん}件の受験生は努力するところを間違えたようで、哀れという他ありません。

いったい人は何のために学ぶのでしょうか。私たちを学習に駆り立てるものは何でしょうか。試験で高得点を取り、他人より良い成績を残したい、世間で相対的に良いと言われている学校を志望し合格したいからでしょうか。自らを高めることから

そういう考えもあながち誤りとは言えないでしょう。また、これから先もさまざまな試験を受ける機会があるでしょう。しかし、少なくとも上級学校への進学という意味での受験は一段落しました。これから皆さんは各学部・学科に所属して、それぞれの専門知識や技能を身に付けて行くことになります。自らの興味関心に沿って自由に学ぶ「新しい学び」がこれから始まるのです。

自由と言っても、特定の学部・学科に所属するのですから、ある学科で必ず履修すべき科目やその時間帯があります。しかし、多少の違いはあっても、選択の幅が格段に広がります。大学での学びが高校までと違うのは、ほぼ同じ時間割で誰かが予め敷いたレールの上を走るのではなく、大学では多くのことが自由に決められ、何事にも自主性、主体性が必要だという点です。他方、自由を行使するには、同時に責任を伴うのは言うまでもありません。自由な学びでは、誰もが回り道をしたりせずに、自分の求めるゴールに向かって一直線というわけにはいきません。道に迷うこともあるでしょう。自分一人では今立ち向かうべき問いを見逃したり、堂々巡りになったりすることも起こるでしょう。そんなとき、教員や学友との対話を通して自分が採るべき道を探し出して欲しいと思います。入学することではなく、また、他人との競争ではなく、自分自身と競って、在学期間中に未来を切り拓くための伸び代をどれだけ付けられるかが大事なのです。福山大学はこの面で皆さんを全力で支援する大学でありたいと思い、私を含め教職員一同は今、身の引き締まる思いです。「どうせ自分にはこの程度しかできない」などと自らに枠をはめしないで下さい。消極的にであっても、満足したとき進歩は止まります。

さらに、「問いの解き方は教えられても問いの立て方はなかなか教えられない。問いは結局その人の中からしか生まれないから」と言います。女性学・ジェンダー研究の泰斗である上野千鶴子東大名誉教授の言葉です。そして、問いを自ら立てるには、「外国で異文化に触れたり、高齢者や障害者と日常的に付き合ったりする」といった機会がある方がよいとのこと。この意見に賛同するとともに、私はもっと広く、異なる性・世代・言語・宗教・価値観・生き方・習慣など「自分と異なる他者」を深く理解し尊重する力を身に付けることで、問いを立てるようになると思います。

皆さんは全国の800校近い大学の中から本学を選んで下さいました。何年か先に、やはり福山大学を選んで良かったと言って頂けるように、さあ、私たちは今日から一緒にこの「知の共同体」の仲間として、自ら問いを立て、自らを鍛える歩みを始めようではありませんか。

令和4年4月3日

大学生になった 皆さんへ

令和4年度 入学式 理事長祝辞



学校法人 福山大学 理事長 鈴木 省三

本日の令和4年度福山大学入学式にあたりご挨拶申し上げます。入学生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

さて、2年余り続いてきた新型コロナウイルスの感染拡大は、私たちの日常生活に多くの制約をもたらしました。皆さんも、これまで経験したことのない日常の変化や様々な困難を経験してきたことと思います。しかし、皆さんのたゆまぬ努力に加え、ご家族等からの物心両面のご支援並びに高等学校の先生方のご指導などにより、本日晴れて大学生となられました。皆さんのこれまでの努力に心から敬意を表します。これから始まるキャンパス・ライフにおいても、コロナ禍による制約がしばらく継続するものと思われそうですが、学友との絆を一日でも早く深められ、学業や課外活動にアクティブに取り組みながら、楽しい学生生活をお送りいただければと思います。

現在の社会は、コロナ禍による新しい生活様式などの新たな課題に直面している一方で、日本国内においては、人口減少による生産年齢人口の減少問題と地域間格差の拡大、地域の弱体化等に起因する医療提供体制の確立問題、高齢化の進展と人生100年時代の到来等による社会構造・産業構造の変化、気候変動がもたらす予想外の災害の発生など、様々な問題が山積し続けています。また、最近ではAIや次世代通信規格5Gの発達、DX（デジタル・トランスフォーメーション）の進展によって、今後の社会や職業の姿が予測できないほど大きく変化していくと言われています。さらに、世界に目を向けると、国家・民族間の紛争等の諸問題の解決に向けた取り組みや新たなパンデミックの到来への備えの他にも、温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させる「カーボンニュートラル社会」の実現をはじめとする持続可能な開発目標（SDGs）の達成が地球規模で求められています。これらの課題を解決するためにも、一歩ずつ着実に取り組んでいくことが求められます。

加えて、大学に入学した皆さんへの激励として申し上げたいのは、卒業の後、実社会に出ると、皆さん自身で情報収集を行い、その状況に応じて判断し、未来を切り拓いていく「知恵」の力が必要となるのです。「知恵」は、「知識」のようにある定まった情報を「知っている」ことではなく、いくつかの情報から自分なりの「知識」や「考え」を導くことができる力です。皆さんがこれから学ぶ大学は、その知恵の力を身に付けるための修練の場であり、学修者が受け身ではなく、自ら能動的に学ぶ「アクティブ・ラーニング」はそのための最善の手段であると言えるでしょう。また、学

業や課外活動などを通じてアクティブな精神を涵養することは、将来の進路や今後の人生においても大いに役立つものと考えます。米国のある研究者によると、キャリアは偶然の出来事の積み重ねの影響を大きく受けながら形成されるものであり、偶然の出来事を積極的な姿勢で最大限活用していくことが、自らのキャリアの発展に繋がり得ることが提唱されています。皆さんには、知的好奇心をもって、日常の様々な出来事に対して前向きに取り組んでいただければと思います。

ところで、これまで申し上げたことは、学校法人福山大学の創設者である宮地茂先生が表明された、福山大学の建学の精神と一体を成す「三蔵五訓」、すなわち、

- 一、真理を探究し、道理を実践する
- 一、豊かな品性を養い、不屈の魂を育てる
- 一、生命を尊重し、自然を畏敬する
- 一、個性を伸展し、紐帯性を培う
- 一、未来を志向し、可能性に挑む

という理念にも合致するものであると考えます。福山大学では大塚学長のリーダーシップの下に全教職員が一丸となって、「未来創造人」の育成に全力を挙げて取り組んでおられます。皆さんはこれから、先生方のご指導と先輩・後輩学生との協同を通じて、これまで培われた知識・技術に磨きをかけられ、また専門資格、語学力、デジタル技術なども修得されながら、卒業後に未来社会の諸課題を自分のキャリアとの関連の中で取り組み、ローカルにもグローバルにも活躍できる人材へと成長していただけるものと期待しております。本法人は、前年、福山大学において全学共用施設・薬学部棟「未来創造館」の運用を開始しておりますが、なお引き続き教育・研究活動への支援と修学環境の整備・充実に努め、皆さんの学びに出来る限りの支援を行っていく所存ですので、是非アクティブな態度で様々な学びに挑戦してください。

新入生の皆さん、本日、新たな未来への扉が開かれました。これから長いようで短い4年間あるいは6年間の学業に勤しみ、卒業の暁には実社会に羽ばたいていくことになります。大学生となった今、自らを奮い立たせ、福山大学生としての誇りと自覚を持って、希望に満ちた楽しい学生生活を過ごされることを心から願っております。これからの明るい未来を創造していく皆さんへの激励をもって、お祝いの言葉とさせていただきます。

令和4年4月3日

令和4年度 入学式 福山市長祝辞

本日、晴れて福山大学に入学されました新入生の皆さん、誠におめでとうございます。ここ福山の地で、大学生活の新たな一步を踏み出す皆さんを、市民と共に心より歓迎いたします。

また、今日まで新入生の皆さんを励まし、支えてこられた御家族・保護者の皆様には、お喜びもひとしおのことと、重ねてお祝いを申し上げます。

備後地域で唯一の総合大学である福山大学におかれましては、本市と2013年(平成25年)に包括連携協定を締結し、地域振興や人材育成などに取り組んでこられました。そして、これまで多様な人材を輩出し、地域の社会経済を支え、その発展に大きく貢献してこられましたことに、深く感謝を申し上げます。

さて、新型コロナは、市民生活や社会経済活動に大きな影響を及ぼし、人々の意識や行動、価値観の変化をもたらしました。また、コロナ禍において、デジタル化の遅れが顕在化しました。これからの社会は、デジタル化が進む中で、暮らしや働き方が大きく変化していくことでしょう。

皆さんは、こうした社会の変化に柔軟かつ的確に対応できる“力”を、ここ福山大学でしっかりと学び、身に付けてください。そして、前例に捉われることなく、未来を切り拓く原動力にしていきたいと思います。先生方や学友など、多くの出会いを大切にしながら、大学生活の中で専門的な知識や様々な経験を得ることで、ポストコロナの新たな都市づくりをリードできる人材に成長されることを期待しています。自らの可能性を信じ、常に挑戦し続ける気持ちを忘れず、夢と希望に満ちた大学生活を送ってください。皆さんにとって、実り多き福山での生活となることを心より祈念いたします。

本市においては、昨年3月に「福山みらい創造ビジョン」を策定し、新たな都市づくりをスタートさせました。誰一人取り残されることのない「安心と希望の都市」の実現に向けて、引き続き、全力で取り組んでまいります。

また、本年は、福山の象徴として愛された福山城が築城400年の年にあたります。来年1月まで、福山市の各地で記念イベントが開催されますので、皆さんには、こうした大きな節目に、福山の歴史文化資源の価値や魅力を感じていただければ幸いです。

最後に、福山大学の益々の御発展と、皆様方の御健勝、御多幸を心より祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。



令和4年4月3日
福山市長 枝廣 直幹

令和4年度 入学式 福山商工会議所会頭祝辞

新入生の皆さまご入学誠にありがとうございます。これまで大学進学に向けて一生懸命に取り組んでこられたと思いますが、そのご努力に対して敬意を表するとともに、皆さまを支えてこられたご家族や関係するすべての皆さまに心よりお祝いを申し上げます。

福山大学におかれましては、昭和50年の開学以来、常に時代のニーズに応え、確かな人間力を身につけることができる全学的教育システムを構築され、新たな時代を担う優秀な人材を数多く産業界に送り出し、地域経済をしっかりと支えて頂いておりますことに、深く感謝を申し上げます。

さて、今日のコロナ禍により、世界中の人々は行動を制限され、社会、経済活動の面では、隅々いたるまで行動様式の変容が余儀なくされております。新入生の皆様にとっても、友人との交流や、知見を広めるための旅行など、学生時代ならではの活動に制限が課せられるのではないかと心配しておりますが、学業や日常生活のあらゆる場面で創意工夫を取り入れ、皆様の力で新しい学生像を築かれることを大いに期待しております。

我々商工会議所といたしましては、2大使命である「中小企業の活力強化」と「地域の活性化」を具現化するため、様々な活動を展開しております。中小企業の課題である、生産性向上に向けたデジタル化やAI・IoTなどの技術革新への対応などを積極的に支援するとともに、経済を活性化するうえで欠かせない、幹線道路の整備や港湾機能強化などのインフラ整備促進に向けた要望活動も積極的に展開しており、コロナ禍の克服だけでなく、中小企業や地域の持続的な発展に全力で取り組んでおります。また、こうした活動を支え、成果をさらに発展させていくためには、当地域の中小企業に、専門的な知識だけでなく技能・コミュニケーション能力などを総合して発揮する人間力が備わった人材が、即戦力として必要と考えております。

新入生の皆さまが、意欲と勇気をもって学業と実践に励まれ、先生や諸先輩方、同級生等との交流を大切にすることで心豊かな大学生活を送られ、併せて、幅広い教養と調和のとれた人間性の涵養に努められ、社会に貢献できる人材として成長されることをご期待申し上げます。

終わりに、貴大学の今後ますますのご発展と、皆さま方一人ひとりが喜びと実り多い大学生活を送られることを心から祈念申し上げます。お祝いの言葉といたします。



令和4年4月3日
福山商工会議所 会頭 林 克士

学修に取り組む前に

ようこそ福山大学へ！



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。学友会を代表し、心よりお祝い申し上げます。

大学へ進学することが楽しい反面、不安を抱えている方も多いと思います。大学は高校までとは違い、自分のことは自分で行わなければなりません。つまり「自律」が求められます。福山大学は5学部14学科の総合大学であり、多種多様な分野の学びに挑戦できる大学です。「社会での自分の役割」と「立ち位置」に対する意識を強く持って、これから始まる学生生活を充実させてください。

最後に、今年度もコロナ禍での生活が続くと思います。しかし、「コロナだから」と悲観的になるのではなく、この状況だからこそ何ができるのかを考え、全学生が一丸となって頑張っていきましょう。

学友会会長 経済学部 税務会計学科 高森 伶也

好きなことを専門的に学べる楽しさ

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。これからの大学生活に向けて、期待と不安がいっぱいだと思います。

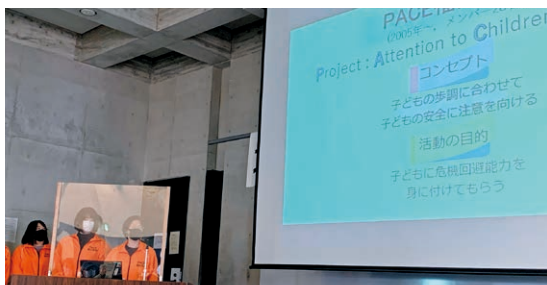
大学の講義では、専門的なことが学べます。その中で、自分の興味のある分野を見つけることが大切です。特に、3年生から始まる専門的なゼミでは、興味のあることを追求し研究ができます。私の所属しているゼミでは、他のゼミとの合同研究やプロバスケットボールチームのサービスラーニング、アンケート調査などを行いました。是非、皆さんにも好きなことを研究する楽しみを味わってもらいたいです。

最後に、長いようで短い大学生活を後悔なく過ごせるよう何事にも積極的に挑戦し、主体的な行動を心がけ、楽しい大学生活を送ってください。

経済学部 経済学科 八幡 潤



積極的に行動しよう！



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。新型コロナウイルス感染症の影響が大きい中、新しい学校生活に不安を感じていることでしょう。様々な場面で活動が制限されることもあると思います。しかし、たとえ環境が変わったとしても、貴重な経験ができる機会はたくさんあります。

私は、福山大学のボランティア団体「PACE福山支部」に所属しています。コロナ禍で活動回数は減りましたが、感染対策の実施やオンラインでの開催など、今の状況ならではの新しい形式でボランティア活動を経験することができました。

学生生活が有意義になるか否かは、工夫と自発性次第だと思います。皆さんも環境の変化に負けず、積極的に多くのことを経験してください。

人間文化学部 心理学科 稲葉 美月

学修に取り組む前に

何事にも挑戦しよう！

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。大学生活を始めるにあたり、不安なことがたくさんあると思います。私の場合、入学時から遠隔授業が多く、登校できる日が限られていました。このままでは何もしないまま卒業してしまうと思い、2年生になってモノづくりのサークルに入りました。なかなか活動はできませんが、サークル活動を通じて学内だけでなく学外の方と交流を深めることができました。サークルだけでなく、資格試験の勉強など大学生だからできることはたくさんあると思います。

コロナ禍だからと諦めるのではなく、いろいろなことにチャレンジして、充実した大学生活を楽しんでください。チャレンジすることによって、新しい世界が広がります。

工学部 機械システム工学科 森 裕示



人との繋がりを作り、充実した大学生活を！



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。これから始まる大学生活にたくさんの希望を抱き、同時に不安を感じていることでしょう。そこで、私は自分が感じた大学の魅力を伝えたいと思います。

大学では授業や大学祭等の行事、サークルなど、様々な場面でたくさんの人との繋がりを作る機会があり、自分の視野を広げることができます。私は海洋生物に関するサークルに所属しています。生物調査や釣りイベントなどに参加し、先輩や同級生と積極的に話すことを心掛けて繋がりを作り、仲間とともに学修や趣味に取り組むことで、とても充実した日々を送ることができました。

最後に、新入生の皆さんに良い出会いがあり、充実した大学生活を過ごせるよう願っています。

生命工学部 海洋生物科学科 柏木 駿希

素敵な仲間とより良い大学生活を！

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。大学生となり個人で行動することが増え、孤独に感じる方も多いことでしょう。福山大学には、少人数で話し合い、理解を深めていくSGD(Small Group Discussion)を取り入れた授業があります。そこで同級生と自由に意見を交わしてみてください。きっと素敵な仲間が見つかり、そこから大切な人脈が広がるはずです。また、私はすでに薬局・病院実習を終えています。今でも先輩薬剤師の方に就職活動や薬剤師国家試験についてのアドバイスをいただくなど、実習先でも温かい人間関係を築くことができました。

大学生活は人脈とともに、自分の世界観も広げることができる絶好の機会です。皆さんの大学生活がより良いものになることを応援しています。

薬学部 薬学科 佐伯 安望



キャンパスライフへの指針

大学教育センターは、「学び」をサポートします

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。心から歓迎いたします。皆さんはこれから4年間、あるいは6年間、5学部14学科のいずれかに所属して、多くの事を学修し身につけていくことになります。

大きな社会変動の中で、教養とは目標の実現のために主体的に行動していく力と言えます。次の5つのこと、①社会と関わりつつ、自己を位置付け律していく力、②自分と異なる性、世代、国籍、伝統、文化、歴史、宗教など理解し、互いに尊重し合う資質・態度、③科学技術や情報化の進展に対応し、理解力や判断力を身につけ、論理的に対処する能力、④「読み、書き、考えること」の礎となる国語力、⑤身体感覚として身につけられる「修養的教養」、を総合的に身につけていくことが「教養のある人」であり、大学教育の究極の目標だと思います。

特定の分野に限られた専門知識・技能を学ぶ専門学校とは違い、大学は学部や学科ごとの専門の学問内容を学修することに加えて、もっと幅広い教養と総合的な判断力を培い、豊かな人間性を育む場なのです。人間性を尊重し、調和的な人格陶冶を目指す全人教育を行い、「地域を愛する未来創造人の育成」を使命とする福山大学では、それにふさわしい教育の提供に努めています。

大学教育センターは、全学的な視点に立って教育改革を進め、本学の教育の向上を図ります。5つの部門から構成されていますが、皆さんと直接関わるのは、全学共通教育部門と学修支援部門、数理・データサイエンス・AI教育部門です。皆さんが充実したキャンパスライフを送れるように、「学修」面の取り組みをできる限りサポートしていきます。

全学共通教育部門では、共通基礎科目や教養教育科目、キャリア教育科目を提供します。共通基礎科目では、「読み、書き、考える」ことの礎となる国語力、外国語力に加え数理・データサイエンス・AI教育の基礎を身

につけるように努力してください。また、教養教育科目群では、「自然と化学」「社会構造と生活」「歴史と文化」「思索と創造」「芸術と健康スポーツ」「地域学」の各領域を準備していますので、興味の持てそうな科目を選んでください。「地域学」では、地元企業の課題解決を考える取り組みも実施され、その解決策を発表する機会も設けられます。キャリア教育科目では、インターンシップも開講し、事前にSGDを利用した学修を、事後にインターンシップでの学修成果を学外の方々に発表する学外発表会を実施しています。また、大学教育センターでは共通教育の充実化を図り、共通教育科目に対する皆さんのニーズに応えるため、通称「フクトーク」という学生参加による企画提案型の意見交換会を開催しています。

学修支援部門では、学修支援相談室を設け、学び方の相談から具体的な問題の解決法までを専任教員が相談に乗ります。昨年度はコロナ禍の中で、本学でも一部の特別な科目を除く通常授業はICTを用いる学修支援システム「Cerezo(セレッソ)」等を利用した遠隔授業で対応してきています。それにより、学習方法に変化が見られ、皆さんの予習・復習等の時間が増え、以前より効果的に学修成果が得られているところもあります。専門学部の学びでは数学力が必要なのに、受験勉強では余力を入れてなくて不安を抱えた諸君も大歓迎です。学びの上での力不足を補うためでなく、通常授業より高度な内容、例えば、もっと語学力を身につけたいという希望にも応えます。コンピュータ活用のeラーニングシステムも整備し、学内・学外からアクセスが可能で、自分のペースで学べる取り組みもあります。

学生の皆さんが、大学教育センターの施設・スタッフ・機能をフルに活用して、学ぶ喜びを感じながら「教養ある人」へ成長していくことを願っています。

大学教育センター長 鶴田 泰人



「地域学」での発表会



「フクトーク」の一コマ

キャンパスライフへの指針

目標を明確に持って学びに取り組みましょう！



充分な感染防止対策をとって行った実習の様子



対面・オンラインを併用して実施したオリエンテーションの様子

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

皆さんはこれから4年間、もしくは6年間本学で学んでいくことになりますが、コロナ禍をきっかけに大学での学びは大きく変わろうとしています。

今後は対面授業と遠隔(オンライン)授業の良いところを組み合わせた、新しい学びの機会が増えていくと予想されています。このような変革の時代に、本学での学びを通じて皆さんが希望する将来の進路で活躍する力を身につけていくためには、モチベーションを高く保って能動的に学修を行うことが求められます。所属する学科の4年間(6年間)の学修の道筋を示すカリキュラムマップで卒業時に身につけているべき資質(大目標)や各年次で身につけておくべき資質(中目標)を把握しておく

ともに、履修する各科目のシラバスに書かれている学修の到達目標(小目標)をよく読み、目標を明確に持って学修に取り組むように心がけてください。

本学では、ポータルサイト「ゼルコバ」を通じて皆さんの学修に関わる様々な情報を発信しています。また、学修支援システム「セレッソ」では遠隔授業を含む学修活動全般の支援を行っています。授業内容に関する質問はオフィスアワーを利用して担当教員に、また学修全般についての質問や悩みなどはクラス担任や学修支援相談室の担当教員に気軽に相談してください。

新入生の皆さんがこのような学びのしぐみを活用し、これからの大学生活を有意義に過ごされることを期待しています。

教務委員長 満谷 淳

キャンパスライフを充実したものにするために

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。大学生という新たなステージを迎えて大きな希望を抱いていることでしょう。大学生活は自由度が高い一方で、大人としての責任も問われます。挨拶や学内美化といったマナーや、通学時の交通ルールなどのルールをしっかり守りましょう。学生証は皆さんの身分を示すものです。定期試験時や各種証明書の発行などの際にも必要ですので常に携帯しましょう。また、大学からの連絡は主にゼルコバで行われます。重要な連絡を見落とさないよう、毎日チェックする習慣を身につけてください。

希望を抱く一方で、環境が大きく変化することに不安を感じている方もいるでしょう。学生生活で困ったことがあれば、遠慮せずにクラス担任やゼミ担任に相談しましょう。必ず力になってくれます。学生便覧にも学生生活に必要な事項が記載されていますので、大切に保管して活用してください。

また、新型コロナウイルス感染症が大学生活にも大きな影響を与えています。感染対策はもちろん、健康診断をきちんと受診するなど、健康管理を怠らないようにしましょう。健康面に不安を感じたら保健管理センターに相談してください。

そして、サークル活動にもチャレンジしましょう。新型コロナウイルス感染症の影響もありますが、学部・学科を越えて築かれた人間関係は、皆さんにとって必ず大きな財産となるはずです。

福山大学を卒業する時に良い思い出となるように充実したキャンパスライフを送りましょう。

学生委員長 鶴崎 健一



キャンパスライフへの指針

就職活動と支援体制

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。本学では、卒業・修了予定の学生の皆さんに様々な就職支援を行っています。

新型コロナウイルス感染症は学修面だけでなく、生活や就職活動にも多大な影響を与え、支援体制は大きな変



業界説明会の様子

革を迫られました。本学は、企業の方から直接お話を聞くなど対面での就職支援が必要と考え、感染拡大防止対策を万全に講じ、業界説明会を開催しました。

また、就職委員会では、就職課と協力して就職相談・履歴書の書き方指導・個人面接・集団面接・グループディスカッション指導などを運営しています。また、学生ポータルシステム「ゼルコバ」を用いたweb就職システムも導入しており、大学が受理した全国の求人情報3千社あまりの検索を行うことができます。

さらに、1級キャリア・コンサルティング技能士の資格を有する職員による就活支援に加えて、ハローワークから派遣されるジョブサポーターの就活相談による支援体制も採っています。業界説明会や合同企業説明会も年に数回行っており、年間をとおして多くの企業にご参加いただいています。学部・学科単位での業界説明会も実施しています。

社会人として身につけておく必要があるものとして、様々なオンラインセミナー、身だしなみ講座やヘア&メイクアップ講座なども開催しています。また、同窓会の協力により、卒業生によるリモート業界説明会も実施しています。

1年生の皆さんも参加できますので、積極的な参加を期待しています。

就職委員長 藤原 美樹

『地域』の教育資源を最大限に活用したキャリア教育 —インターンシップへの誘い—

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。そして、在学生の皆さんは新たな志を持って新年度を迎えられていることと思います。

福山大学は目標設定(バックキャスト)型の教育システムを掲げており、目標は重要です。学部・学科の選択過程で目標は明確になりつつあるかもしれませんが、それは、その学部・学科で得る専門知識や技能の一般社会への寄与の極一面から設定したものかもしれません。そのうえ、伝聞によるもの、専門性やジェンダーにバイアスされた結果かもしれません。

そこで、学部・学科を超えて世の中の真の「風」を実感し、目標設定や修正のお手伝いするのがキャリア教育であり、それを実践する方略の一つがインターンシップです。

福山大学の英語表記に使われる「university」は語源から「一つの目

的を持った共同体」の意にもなります。福山大学という共同体は、『備後地域の産学官民連携を推進し、地域の教育資源を最大限に活用して人間性を高め、地域を愛し地域で活躍し、地域から国際社会に繋がる「未来創造人」を育成する』という目的があります。インターンシップを通じて、専門を学ぶ意義を見出し、未来を創る目標を設定してください。

最後に、『地域』とは、地理的特性に基づく「地方」とは異なり、機能的に結びつけられた領域と言えます。オンラインの技術が急速に進み、現実化してきた「メタバース」における拡張された『地域』での立居振る舞いも獲得してほしいと思います。

ちなみに、9月のインターンシップで経済学部的女子学生は鍛造に挑戦しました。

キャリア形成支援委員長 香川 直己



9月のインターンシップでのコマ
(経済学部的女子は鍛造に挑戦しました)



2月に行われた成果報告会のコマ
(参加者は120名を超えました)

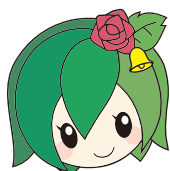
松本卓臣様からピアノを寄贈！

令和3年12月10日(金)、未来創造館1階オープンコミュニケーションコーナーにおいて、ピアノの除幕式が鈴木理事長並びに大塚学長をはじめ、関係者及び学生出席のもと執り行われました。

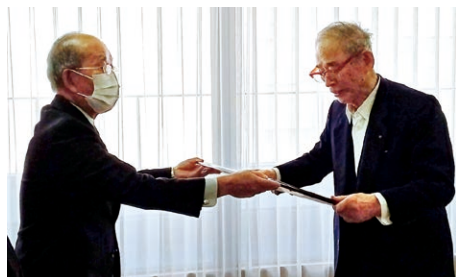
このピアノは、松本卓臣様(学校法人福山大学前理事・福山大学名誉学長)より寄贈いただきました。

ピアノが設置された未来創造館1階オープンコミュニケーションコーナーは、その名のとおり、学生が自由に集い語り合える場所となっています。今後は、学生及び教職員が自由に演奏し、ピアノの音色が流れる憩いの場となることでしょう。

経理部 用度課



松本様
ありがとうございました



鈴木理事長より松本様に感謝状を贈呈



除幕式後にピアノの周りに集う学生たち



除幕式の様子



心理学科3年生の野村さんによるピアノ演奏
(演奏曲：「アヴェ・マリア」ブルグミュラー25 19番)



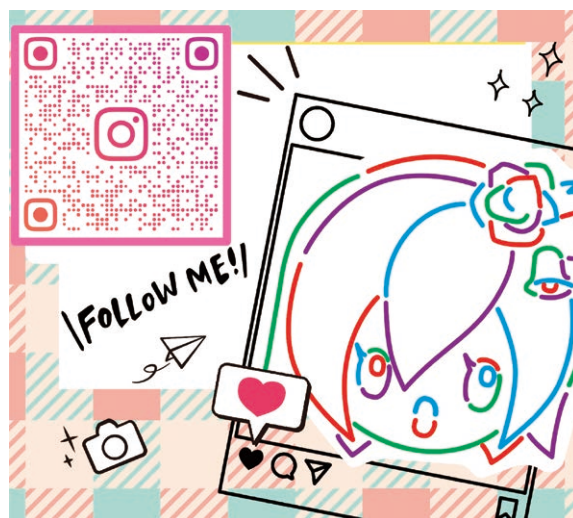
除幕式に出席された関係者の皆様

福山大学 Instagram 【@fukuyamauniv】 開設！

福山大学Instagramアカウントを開設しました。

このアカウントでは、大学の様々な情報を随時発信していきます。
学生・教職員の活躍やキャンパスライフの様子などを、より多くの方々にお伝えします！

たくさんのフォローを心よりお待ちしております！



行事予定

令和4年度 主要行事日程予定表

4月3日(日)	入学式	10月21日(金)～23日(日)	大学祭（三蔵祭）・学長杯争奪球技大会
4月4日(月)～12日(火)	新入生・在学生オリエンテーション等	10月22日(土)・23日(日)	見学会（第3回）
4月4日(月)～11日(月)	Web履修登録期間	10月下旬	キャンパスイルミネーション
4月4日(月)～13日(水)	定期健康診断（学生）		
4月13日(水)	前期授業開始	11月中旬	教職員健康診断（特定健康診断を含む）
4月18日(月)～25日(月)	Web履修登録確認・辞退期間	11月13日(日)	指定校推薦型選抜
4月23日(土)	就職懇談会（薬学部）	11月15日(火)・16日(水)	2023年度公募推薦型選抜（A日程）
5月15日(日)	開学記念日・学長杯争奪球技大会	12月10日(土)	2023年度公募推薦型選抜（B日程）
5月20日(金)	合同企業説明会（薬学部）	12月中旬	3年次保証人との就職懇談会 （経済学部・人間文化学部・工学部・生命工学部）
5月下旬	教職員健康診断（特定健康診断を含む）		
		12月22日(木)	冬季休業開始，後期集中講義開始
7月9日(土)	見学会（第1回）	12月下旬	企業懇談会
7月23日(土)	体験入学会（第1回）		
8月1日(月)～8日(月)	授業予備日	1月4日(水)	冬季休業終了
8月9日(火)	夏季休業開始，前期集中講義開始	1月5日(木)	授業開始
8月21日(日)	体験入学会（第2回）	1月13日(金)	2023年度大学入学共通テスト会場設営
8月29日(月)～9月2日(金)	教育懇談会（地方会場）	1月14日(土)・15日(日)	2023年度大学入学共通テスト
		1月31日(火)～2月3日(金)	2023年度一般選抜（前期A日程）
9月3日(土)・4日(日)	教育懇談会（本学会場）	2月6日(月)～10日(金)	授業予備日
9月10日(土)	見学会（第2回）	2月21日(火)	2023年度一般選抜（前期B日程）
9月13日(火)～20日(火)	Web履修登録・変更期間	2月下旬	業界説明会 （経済学部・人間文化学部・工学部・生命工学部）
9月20日(火)	夏季休業終了		
9月21日(水)	後期授業開始		
9月28日(水)～10月4日(火)	Web履修登録確認・辞退期間	3月1日(水)	春季休業開始
		3月11日(土)	2023年度一般選抜（後期日程）
		3月18日(土)	見学会（第4回）
		3月20日(月)	学位記授与式

【備考】 1. 本予定表は全学的な関係行事に限定したもので、各学部・各部局・各委員会などについては、その都度必要に応じて月刊予定表に記載されます。
2. 本予定表に記載の主要行事については、予告なく変更する場合があります。

4月の行事予定表

4月3日(日)	入学式	4月8日(金)	新入生オリエンテーション
4月4日(月)	新入生オリエンテーション		在学生オリエンテーション
	在学生オリエンテーション		定期健康診断【午前：男子/午後：女子】
4月5日(火)	新入生オリエンテーション	4月11日(月)	新入生オリエンテーション
	在学生オリエンテーション		在学生オリエンテーション
	定期健康診断【午前：男子/午後：女子】		定期健康診断【午前：男子/午後：女子】
4月6日(水)	新入生オリエンテーション	4月12日(火)	新入生オリエンテーション
	在学生オリエンテーション		在学生オリエンテーション
	定期健康診断【午前：女子/午後：男子】		定期健康診断【午前：男子/午後：男子】
4月7日(木)	新入生オリエンテーション	4月13日(水)	前期授業開始
	在学生オリエンテーション		定期健康診断【午前：女子/午後：男子】
	定期健康診断【午前：男子/午後：男子】		

【備考】 本予定表に記載の行事については、予告なく変更する場合があります。

編集後記

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。この学報第172号では、先輩や先生からのアドバイスを掲載しています。これからスタートする大学生活を楽しく、有意義にするための情報になると思いますので、是非ご覧ください。学報は年4回発行予定で、号外を発行することもあります。大学のニュース&トピックスをわかりやすくお届けしますので、今後ともよろしくお願いいたします。

発行 福山大学

編集 福山大学広報委員会

〒729-0292 広島県福山市学園町1番地三蔵
TEL(084)936-2111 FAX(084)936-2213

<https://www.fukuyama-u.ac.jp>